

FD, ワーク中心

プログラム番号 2502A

グラフィック・シラバスを書こう！

■講師



宮田 政徳(徳島大学 総合教育センター 教育改革推進部門 准教授)
広島大学大学院 文学研究科修了(英語学)。2001 年 10 月より徳島大学 大学開放実践センター勤務後、2013 年 4 月より徳島大学 教育改革推進センターへ異動。2014 年 4 月より総合教育センターへ異動。徳島大学では、2002 年より全学FD企画・運営を担当。SPOD では、2010 年よりコア校徳島大学FD担当。

■プログラム概要

グラフィック・シラバスは、通常のシラバス(テキスト・シラバス)では表現できない学習内容をフロー・チャートやダイアグラムや樹形図を使って、一枚のマップで示したものです。学生はグラフィック・シラバスを見ることで、テキスト・シラバスでは分からなかった、毎回の授業目標・内容の流れとそれらの関連性を容易に理解し、授業全体の概念をつかむことが出来ます。一方教員にとっては、グラフィック・シラバスを書くことによって、授業全体の構造を視覚的に概念化し、毎回の授業をよりスムーズな流れで行うことが出来るようになります。

グラフィック・シラバスは喩えていえば、学部や学科の授業のカリキュラムを視覚的に表した「カリキュラム・マップ」のようなものです。このカリキュラム・マップで授業間の関連性がわかるのと同じように、グラフィック・シラバスでは、毎回の授業が授業全体の中でどの位置にあるのかが分かります。

本ワークショップでは、グラフィック・シラバスの概念、その意義や特徴を解説し、作成の仕方を説明した後、参加者皆さんに自身のグラフィック・シラバスを書き上げて頂きます。

■準備物や事前課題

参加される方は当日必ずご自分のテキスト・シラバスを一部ご持参下さい。

■主な受講対象

シラバスや授業を改善したい教員。

■本プログラムの到達目標

1. テキスト・シラバスとグラフィック・シラバスの違いを説明できる。
2. グラフィック・シラバスの特徴を説明できる。
3. グラフィック・シラバスを書き上げる。

■日時・会場

日時:平成28年8月25日(木)13:00~15:00

会場:愛媛大学城北キャンパス